

教育目標：豊かな心をもち、実践しようと努力する子
～かしこい子【知】 やさしい子【徳】 げんきな子【体】～



愛東だより

重点目標：なりたい自分に向かって、挑戦し続ける子の育成
キャッチフレーズ：なりたい自分に向かって、一歩踏み出そう

令和7年度
旭川市立愛宕東小学校
学校だより 第6号



令和7年9月30日（火）
発行

目標に向かって努力する2学期に



校長 清水 忠 明

今年の夏も暑さが厳しく、気象庁によると旭川の7月の平均気温は、過去最高で記録的な暑さとなりました。天気予報やニュース番組でも「命に関わる危険な暑さ」という言葉を何度も耳にし、夏の暑さ対策もこれまでと同様ではいけないことをあらためて感じているところです。本校においては、今年の夏よりエアコンが稼働し、暑い夏を何とか乗り越えることができ、胸をなでおろしています。

さて、本日、前期の節目を迎え、子どもたちに通知表を渡しました。子どもたちは4月7日の始業式から97日間（1・5・6年生96日間）、それぞれの目標に向かって努力してきました。学校では、運動会などの行事、校外での体験的な活動や講師を招いての学習、集団での活動もこれまで以上に充実することができ、子どもたちの大きな成長につなげることができたと感じています。本日、子どもたちに手渡した通知表には、学習と生活について、目標の達成状況や活動の様子、成果等を記しています。ご家庭でも前期の成長をじっくり確かめていただき、子どもたちが自分のがんばりをより実感できるよう認め、励ましていただけたらと思います。後期も年度の重点である「なりたい自分に向かって、挑戦し続ける子の育成」を目指して教育活動を進めていきます。子どもたちの「やる気」を育み、子どもたちが多くの「達成感」を得ることができるよう、後期もご支援・ご協力をお願いいたします。

＊2学期の始業式で「目標に向かって努力すること」について次のように話しています。

校長先生は、野球を見ることが好きで、夏休み中、高校生の野球を見ることがありました。（中略）その野球の大会で校長先生の心に残った選手がいました。それは写真の選手。岐阜県の岐阜商業高校の横山温人（よこやま はると）選手です。この横山選手には、ある大きな困難があり、生まれつき左手の指がありません。写真ではよくわかりにくいかもしれませんが、グローブを手にはめてなく、グローブを抱えてボールを投げています。どういうことかということ、（＊実演）右手にはめているグローブでボールをキャッチすると、左手でボールを握り投げるところですが、それができません。そこで、写真のようにボールをつかんだグローブを外し、今までグローブをはめていた右手でボールを投げます。また、バットを持つとき～（中略）このようにバットでボールを打つことも、ボールを投げることも、簡単な事ではありません。横山選手は上手くないこともたくさんあり、これまで悔しい思いをたくさんしてきたそうです。しかし、上手くないながらも、甲子園に出場するという目標をあきらめることができず、繰り返し練習し、人一倍努力をし、ほかの選手と同じように打ったり投げたりすることができるようになりました。結果、岐阜県の代表として甲子園に出場し、試合でも活躍することが出来ました。そんな自分を「努力していた自分に感謝したいです」と振り返っていたようです。甲子園で優勝はできませんでしたが、今はプロ野球の選手になりたいという夢を持っているようです。どんなに小さな努力でも、毎日続けることで、大きな力になります。失敗しても、うまくいかなくても、あきらめずに続けること。それが、夢に近づく一番の方法だということを横山選手から学ぶことができました。みなさんにも、きっとそれぞれの夢や目標があると思います。どんな夢でも、努力を続けることで、必ず一歩ずつ近づいていけます。今日から2学期が始まりました。夏休みの前に「継続は力なり」という話をしましたが、この2学期は、それぞれが、目標に向かって続けて努力する2学期にしてほしいと思っています。

＜8月26日始業式校長講話より一部抜粋＞

10月の主な行事予定

1日（水）：街頭指導、東っ子タイム
視力検査（5・6年）
2日（木）：視力検査（3・4年）
3日（金）：視力検査（1・2年）、クラブ⑧（反省）
6日（月）：教育相談（～17日）、二計測（5・6年）
7日（火）：臨時休業日（旭川市教育研究大会）
8日（水）：二計測（3・4年）、消防出前授業（3年）
9日（木）：二計測（1・2年）

10日（金）：学習発表会特別日課（～24日）、委員会⑦
13日（月）：スポーツの日
15日（水）：諸費引落日⑥、スクールカウンセラー来校日
22日（水）：学習発表会総練習
25日（土）：学習発表会
27日（月）：振替休業日
29日（水）：就学時健康診断
31日（金）：委員会⑧

全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年4月に実施された令和7年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から送付されました。

本調査は、子どもたちが身に付けるべき力、そのためのよりよい授業や学習環境の整備について考えることを目的としています。

調査結果から、学年全体でよい傾向や課題が見られた点、改善策は以下のとおりです。学校では今回の結果と分析を踏まえて、2学期から全学年で授業改善や指導の工夫を行っており、今後も、子どもたちに確かな学力を育ていけるよう取組を進めてまいります。

【国 語】 ※全国の正答率と比較して特徴的な問題

＜よい傾向が見られた問題＞

- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。

＜課題が見られた問題＞

- ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
- ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。

＜改善策＞

- 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握するなどの学習を充実させていきます。
- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けるなどの学習を充実させていきます。

【算 数】 ※全国の正答率と比較して特徴的な問題

＜よい傾向が見られた問題＞

- ・目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。
- ・示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算すること。

＜課題が見られた問題点＞

- ・小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉えること。
- ・異分母の分数の加法の計算をすること。

＜改善策＞

- 小数の加法について、数の相対的な大きさについて理解し、既習の整数の加法に帰着できるようにするなどの学習を充実させていきます。
- 通分の意味を理解し、異分母の分数の加法や減法の計算が確実にできるようにするなどの学習を充実させていきます。

【理 科】 ※全国の正答率と比較して特徴的な問題

＜よい傾向が見られた問題＞

- ・レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること。
- ・水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかをみること。

＜課題が見られた問題点＞

- ・乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみること。
- ・顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いているかどうかをみること。

＜改善策＞

- ものづくりでできた装置を図で表現したり、設定した目的を達成できているかを振り返り、修正したりするなどの学習を充実させていきます。
- 操作の意味を理解し、観察、実験などに関する技能を身に付けることができるようにするなどの学習を充実させていきます。

【児童質問紙】 ※肯定的な回答をした児童数の割合を全国と比較して特徴的な質問

＜よい傾向が見られた質問＞

- ・理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか。
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

＜課題が見られた質問＞

- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。

＜改善策＞

- 家庭での学習時間を増やすことができるよう、学習計画の立て方に関わる指導をはじめ、日々の宿題や自主的な学習の取組等を充実させていきます。
- 学校の授業時間以外に読書時間が増えるよう、朝の読書や読書週間等の取組、長期休業前の図書の貸し出し等を充実させていきます。
- テレビやスマホ、ゲームなどの適切な使い方や時間についても、家庭と連携して指導していきます。